

那覇西 LEGEND

沖縄県立那覇西高等学校
発行者:校長 仲吉 健一

【校訓】

じりつ



校長便り "Go for Win"

現役による「那覇西LEGEND」の生徒たち =全国制覇・日本代表の選手=

●赤嶺勝永(陸上部:体育科3年)

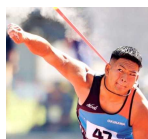
- ・第32回日韓中ジュニア交流競技会・陸上やり投げ競技日本代表
- ・第78回国民スポーツ大会少年男子A やり投げ優勝

●石原直弥(ハンドボール部:体育科3年)

- ・第32回日韓中ジュニア交流競技会・ハンドボール日本代表男子キャプテン
- ・日本代表選手大会最多得点記録(日本チームを準優勝へ導く)

●平良吏美華(水泳部:体育科1年)

- ・第78回国民スポーツ大会水泳競技大会少年女子B 50M自由形・100M自由形優勝(2冠達成)



吏美華 校長 直弥 勝永

本当にすごい生徒たちです！本校の誇りであり、私の自慢の生徒たちです！那覇西での実績を基に、日本、世界へと更に大きく羽ばたいてください。那覇西はこれからもずっと応援しているぞ！！

<上地事務長 教育功労賞受賞！>

令和6年度の沖縄県教育功労賞を本校の上地大作事務長が受賞されました。18年間事務長として務め、これまで赴任した学校でも様々な取組をなされ、ご尽力くださいました。中でも、沖縄盲学校時代には校舎の全面改築に取り組み、その様子はテレビのドキュメンタリー番組としても作成されました。本校でも様々なアイデアで学校の活性化にご尽力なされ、首里城火災破損活用事業では、本校が最優秀賞を受賞する立役者でもありました。その他、LEGENDロードの整備やプールの修繕等にもご尽力頂きました。上地事務長、本当にありがとうございました。そして、心からのお祝いを申し上げます。上地事務長、受賞、本当におめでとうございます！



☆体育科実演会における国際人文科の活躍

先月号(11月号)で体育科の実演会について取り上げましたが、その時に国際人文科の生徒たちも実演会の大成功に大いに貢献したので、それを紹介したいと思います。実演会の司会進行はすべて国際人文科の生徒たちが行いました。3年生8名、2年生1名、計9名の生徒たちが、日本語にみならず、英語、中国語、スペイン語、フランス語の5カ国語でMCを行いました。国際色溢れた本当に那覇西ならではの素晴らしい取組だと思います。国際人文科のみんな、誇りに思うぞ！みんなの見事なMCがあったおかげで、これだけの盛り上がりが見せました！本当にありがとう！そして、指導して頂いたまき先生を中心とした、第2外国語の先生方へもお礼申し上げます！ありがとうございました。



=令和6年度高校総合文化祭出展作品=



本校管理棟エントランスに現在、今年度の高文祭に出展した書道の作品を展示しております。とかく体育系の活躍が目立つ那覇西ではありますが、文化系の分野でも多くの生徒たちが素晴らしい活躍を見せております。来校の際には、是非、この素晴らしい作品群も観て頂ければと思います。本当に感動する作品だらけです。ご指導及び展示頂いた書道の仲井間先生、本当にありがとうございました。今後も定期的に生徒作品を入れ替えて展示して参ります。



令和6年度 芸術鑑賞会

12月6日(金)に本校体育館で劇団イングによる「EDDIE」の公演をして頂きました。「EDDIE」とはボクシングのトレーナーであった「エディ・タウンゼント氏」のことで、生涯をリングに捧げた氏と最後の弟子である元世界チャンピオンの井岡弘樹さんとの師弟愛を描いた劇です。氏のボクシングに対する情熱とそれをしっかりと受け止め、成長していく弟子との感動的な劇で、多くの那覇西生徒の心に響いたと思います。人間だからこそ出来る教育と成長の重要性を再認識させる素晴らしい演劇でした。公演を頂いた劇団イングの皆様、本当にありがとうございました。また、企画・運営してくれた眞理子先生も本当にお疲れ様でした。



生涯をリングに捧げた氏と最後の弟子である元世界チャンピオンの井岡弘樹さんとの師弟愛を描いた劇です。氏のボクシングに対する情熱とそれをしっかりと受け止め、成長していく弟子との感動的な劇で、多くの那覇西生徒の心に響いたと思います。人間だからこそ出来る教育と成長の重要性を再認識させる素晴らしい演劇でした。公演を頂いた劇団イングの皆様、本当にありがとうございました。また、企画・運営してくれた眞理子先生も本当にお疲れ様でした。

＜沖縄県高等学校PTA研究大会＞

11月23日(土)に糸満市シャボン玉石けん「くるる糸満」で、第49回沖縄県高等学校PTA研究大会(島尻大会)が開催されました。2つの分科会では計6校からの実践が発表され、それぞれの学校ならではの取組から大いに学ぶ点が多かったです。記念講演では、沖縄大学地域研究所特別研究員の嘉数淳氏から「災害から命を守るクライシスマネジメント」の演題で講演で、消防本部時代の様々な体験から東日本大震災の実例を基に、胸に響く素晴らしい教訓や戒め等を頂きました。涙無くしては聴けない本当に感動的な講演でした。アトラクションを披露してくれた南風原高校郷土芸能部の演技もとても素晴らしく、高校生の持つ能力の高さを実感しました。また、開会行事において、本校のPTA副会長(前年度会長)の辺土名綾子さんが、これまでのPTAへのご尽力が評価され、表彰を受けました。辺土名さん、本当におめでとうございます！



=クバサキハイスクールとの交流=

12月4日(水)・5日(木)の両日に、本校国際人文科1年生の7組・8組が、それぞれ日を変えてクバサキハイスクールとの交流を実施しました。両日とも朝6時半というまだ暗い中での学校集合でしたが、2クラスともほぼ遅刻者もなく素晴らしい集まり状況でした。(学校に誰もいない真っ暗な中で、両日ともクラスで校長として激励のあいさつをしたことは、とてもいい思い出です)クバサキハイスクールでは、それぞれの生徒のバディのクラスで授業を受けたり、一緒にランチを取るなど、アメリカの高校生活を体験出来たことは、来月実施の国内語学研修へのいい動機付けになったのではないのでしょうか。これからの経験を基に、世界へと大きく羽ばたけ、国際人文科1年生！企画運営して頂いたまき先生、引率して頂いた孝代先生、恵美先生、彩佳先生、本当にありがとうございました。



Music for Your Pleasure (今月の音楽)

☆イギリス民謡「グリーンスリーブス」☆



12月はクリスマス関連の音楽を紹介しておりますが、このあまりにも有名なイギリス民謡は、クリスマスキャロルの「御使いうたいて」のメロディーとしても使われています。イギリスの作曲家ヴォーン・ウィリアムズの管弦楽版が一般的には広く知られておりますが、今回はイギリスの天逝した天才音楽家デイヴィッド・マンロウのリコーダーによる演奏を紹介したいと思います。このマンロウの演奏を一度耳にすると、有名なヴォーン・ウィリアムズ編曲が色褪せるほどです。本来のグリーンスリーブスの素朴で美しい姿・旋律が生き生きと目の前に拡がり、リコーダーによる無垢で天国へ羽ばたく純白な音楽を体験出来ると思います。化粧をしない素顔のグリーンスリーブスが、マンロウの神の手によって蘇りました。このマンロウの演奏を聴く度に、あまりにも若い死(33才)が惜しまれてなりません。彼は人類至宝の遺産を残してくれました。Happy Christmas!

＜紫外線対策講座＞

11月8日(金)の本校全体育科の生徒を対象に「紫外線対策講座」を開催しました。シミ・そばかすの原因、免疫力の低下、皮膚癌などの発症リスクとなる紫外線への対策について、KOSE化粧品販売株式会社美容課教育トレーナーの安仁屋利奈さんに実演を交えて、分かりやすく教えて頂きました。講演後はサンプル商品が試供され、また、当日の様子はテレビでも紹介されました。今回の講演内容も今後の紫外線対策に大いに活かしながら、「那覇西LEGEND」への道を更に真っ直ぐ進んで欲しいと思います。講演を頂いた安仁屋さん、そして企画・運営してくれた体育科の先生方、本当にありがとうございました。

